



みらいのとびら

令和元年 8月1日発行 第53号

つくばみらい市の食材を食べよう

給食センターでは地元の野菜を使用しています

特集

つくばみらい市

地元生産者の皆さん

にんじん ごぼう

きゃべつ 白菜 レタス

有野さん

鷹野さん

きゅうり

秋田宏美さん

土田さん

ねぎ レタス

枝川さん

小松菜 ビーマン ほうれん草 なす

東郷さん

にんじん 大根

しいたけ じゃがいも

岡山さん

大山さん

大根 じゃがいも さといも 小松菜 ほうれん草

石島さん

小松菜 とうがん たまねぎ

飯島きよ子さん

岡田さん

秋田史郎さん

ブロッコリー キャベツ

田島さん

きゅうり

いつもおいしい お野菜ありがとうございます ございます

きゅうり ねぎ ブロッコリー

秋場さん

にんじん ねぎ

たまねぎ ねぎ

にんにく

古谷さん

のらぼう菜 小松菜 たまねぎ

石川さん

成島建設株式会社 富田さん

秋場さん

にんにく

飯島一男さん

にんじん じゃがいも 小松菜

大木さん

ブロッコリー ねぎ もも

山中さん

ねぎレタス

遠崎さん

Contents	
特 集 P 2
一 般 質 問 P 7



地元生産者の皆さん



市議会

今回は、市内の学校給食に使われている野菜などを生産している、市内の農家の皆さんに、学校給食センターに集まっていたいただき、お話を伺いました。

Q 生産者の皆さんが学校給食センターに納入している品は何ですか。

A 玉ねぎ、長ねぎ、キャベツ、にんじん、なす、ピーマン、ほうれんそう、きゅうり、しいたけ、さといも、ブロッコリー、ズッキーニなどの、ほとんどの野菜です。「地産地消」に心がけています。

Q 子どもたちに食べていただく食材なので、安全には十分注意していると思いますが、特に注意されている点がありますか。

A 納品する前に事前検査をして、安全には細心の注意を払っています。また、農薬使用については、使用（散布）



学校給食センターへ野菜を納入

回数を減らすなど、安全第一で納入
しています。

**Q 食材を作るには、どのような過程で
すか。**

A 生産者会議を開催して、食材をどの
ように作っていくかを話し合い、計画
を作成しています。その計画に沿っ
て種まきを行い、収穫時期を想定し
ていますので、計画的に納入ができ
ます。

**Q 食材を提供することについて、大変
なことは何ですか。**

A 相手が野菜ということもあり、台風
などにより収穫ができないなど、天
候に左右されてしまいます。日照、
寒暖により、作物のできが計画的に
ならないこともあるのが大変です。
また、学校給食センターに納入する
時間は、午前7時30分と午後1時30
分の2回で、時間どおりに納入する

ことも、結構大変です。

**Q 学校給食を食べている子どもたちに
伝えたいことはありますか。**

A 安全に細心の注意を払っているの
で、安心して食べてください。学校
給食になる野菜は、前日や当日に収
穫していますので、新鮮な野菜を味

わってください。野菜は健康食です
ので好き嫌いせずに、何でも食べて
もらいたいです。

**Q ほかに子どもたちに伝えたいことは
何かありますか。**

A 以前、生産者として学校給食に招か
れ、子どもたちと一緒に給食を食べ
ました。その後、子どもたちから手
紙をいただいたことが、うれしかっ
たです。

また、職場体験として農家訪問に
もきていただいた子どもたちもいま
した。このような体験を通じて、食
べているものを知っていただくこと
を続けていってみたいです。

お忙しい中、地元生産者の皆さん、あ
りがとございました。これから市
内の子どもたちのために、美味しい野
菜を作ってください。

(取材者 今川英明、伊藤正実)



地元生産者の皆さん

つくばみらい市の こんなことが決まりました

第2回定例会

6月4日～6月20日（17日間）

議案審議

●第2回定例会で審査した案件

市長提出案件	13件
請願	1件
計	14件



Pick up

人事紹介について

諮問第3号

人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて

同意第12号

教育委員会教育長の任命について

同意第13号

教育委員会委員の任命について

人権擁護委員の任期が令和元年9月30日に満了することに伴い意見を求められ、次の方を適任と認めました。

日川 町田 幸子（再任）

教育委員会教育長の任期が令和元年6月27日に満了することに伴い、次の方を任命することに同意しました。

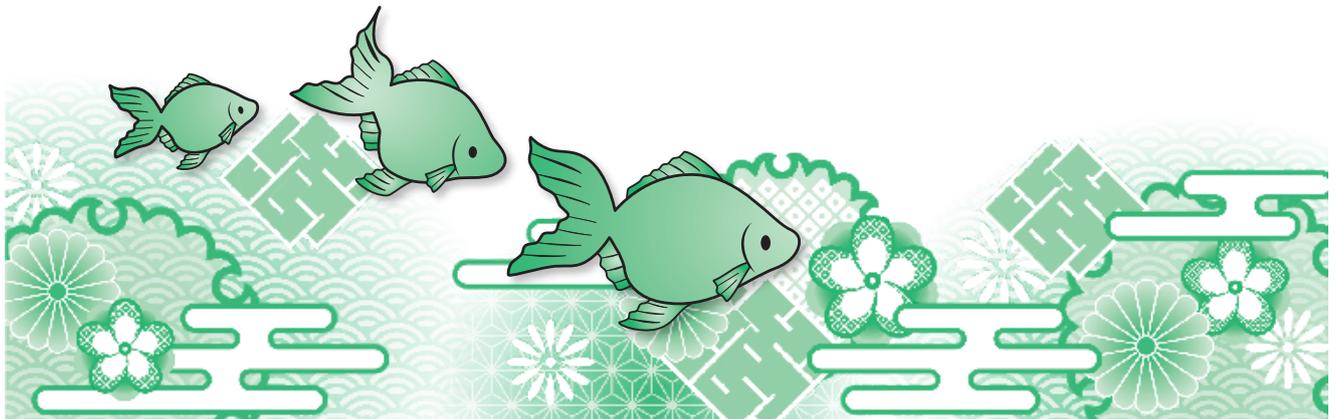
西丸山 福田 敏男（再任）

教育委員会委員の任期が令和元年6月27日に満了することに伴い、次の方を任命することに同意しました。

陽光台 安河内 崇代（新任）

令和元年 第2回定例会 議決一覧表

議案番号	議案名	結 果
報告第 2 号	平成30年度つくばみらい市一般会計繰越明許費繰越計算書について	報 告
報告第 3 号	平成30年度つくばみらい市公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書について	報 告
報告第 4 号	平成30年度つくばみらい市水道事業会計予算繰越計算書について	報 告
報告第 5 号	平成30年度つくばみらい市一般会計継続費繰越計算書について	報 告
報告第 6 号	平成30年度つくばみらい市公共下水道事業特別会計継続費繰越計算書について	報 告
承認第 1 号	専決処分の承認を求めることについて（第1号） ※平成30年度一般会計補正予算	原案承認
承認第 2 号	専決処分の承認を求めることについて（第2号） ※税条例等の一部改正	原案承認
承認第 3 号	専決処分の承認を求めることについて（第3号） ※都市計画税条例の一部改正	原案承認
承認第 4 号	専決処分の承認を求めることについて（第4号） ※国民健康保険税条例の一部改正	原案承認
諮問第 3 号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	適 任
同意第 12 号	教育委員会教育長の任命について	同 意
同意第 13 号	教育委員会委員の任命について	同 意
議案第 39 号	令和元年度つくばみらい市一般会計補正予算（第1号）	原案可決



番号	請願・陳情名	結 果
請願第 1 号	「後期高齢者の医療費自己負担 2 割への引き上げに反対する」意見書提出の請願	不 採 択
陳情第 3 号	消費税増税 1 0 %引き上げ中止を求める意見書提出の陳情書	全議員及び 執行部に配布
陳情第 4 号	辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情	全議員及び 執行部に配布
陳情第 5 号	辺野古新基地建設の即時中止と、普天間基地の沖縄県外・国外移転について、国民的議論により、民主主義及び憲法に基づき公正に解決するべきとする意見書の採択を求める陳情	全議員及び 執行部に配布

討

論

第 2 回定例会

請願第 1 号.....

「後期高齢者の医療費自己負担
2 割への引き上げに反対する」
意見書提出の請願

【賛成討論】

古川よし枝議員

【反対討論】

直井誠巳議員

承認第 4 号.....

専決処分の承認を求めることに
ついて（第 4 号）

【反対討論】

古川よし枝議員



聴き

きたい

知りしたい

市政

一般
質問

(要旨)

一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。今回の一般質問であなたの生活にかかわる内容はありますか？

質問は、議員本人が概ね2000字を目安に要約しています。

質問議員10人

質問27項目



婚活支援事業について

●佐々木大輔議員

安心して子どもを「産み」育てられる環境づくりへの取組、また、「第2次総合計画」や新たに改定される「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げられた施策を推進するため、本年度予算に婚活支援事業として199万6000円が計上されているが、具体的な内容と実績について伺う。市民協働基本指針を踏まえ、市民、企業と行政の連携、また、安心して子育てができる環境の充実として妊娠・出産・子育ての段階以前に応じた環境の整備について伺う。

●市長公室長

結婚相談事業は、平成27年度以降延べ150人以上の相談を受け、4組が成婚した。婚活イベント事業は、平成23年度から昨年度までに19回実施、延べ504人が参加、70組のカップルが誕生した。補助金・助成金交付事業は、いばらき

出会いサポートセンターへの入金助成、結婚新生活支援補助金の制度を設けている。市民や企業・各種団体等のアイデアを生かし、市民協働のまちづくりを推進するためのひとつとして、婚活イベントの開催などを研究してまいりたい。

●保健福祉部長

平成29年度には、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を行うため「子育て世代包括支援センター」を開設し、更に子育て家庭が身近な場所で相談や交流ができるよう子育て支援室の充実を図っている。また、今年度及び来年度に、新たな保育施設の整備を計画し、保育の受け皿確保に努めてまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

☆市の人口推移について



佐々木 大輔

妊産婦・乳幼児に対する防災対策について



鐘ヶ江 礼生奈

● 鐘ヶ江礼生奈議員

大規模災害発生時に、妊産婦・乳幼児は要援護者として位置付けられている。感染症等を予防するために、衛生的な環境と育児に必要な環境の確保が必要だが、妊産婦・乳幼児に対しての災害時の支援策と救護対応としての医療機関との協定について伺う。また、今年3月に乳児用液体ミルクが国内で製造販売が開始された。断水や停電時にも安心して授乳できる乳児用液体ミルクを災害用備蓄品に追加してはいかがか見解を伺う。

● 総務部長

大規模な災害が発生した際の避難所開設時には、妊産婦・乳幼児等を考慮し、居住区画の整理やパーテーションを設置して、授乳室や育児室などを設け、衛生面や精神面の配慮を行っている。医療機関

との協定については、平成13年よ

り筑波大学附属病院、茨城県薬剤師会つくば支部、茨城県きぬ医師会、茨城県つくば市医師会と、災害時における医療救護協定を締結している。特に、妊産婦は、身体面や精神面のサポートが重要であるため、災害協定に基づいた医療救護員の派遣による巡回健診や、病院への紹介など、医療機関との連携した支援体制の強化を図っている。

乳児用液体ミルクについては、非常に有効な備蓄品として注目している。今後、価格の推移等を見据え、備蓄の検討を行ってまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

☆ICTを活用した子育て支援策について

コミュニティバス・デマンド乗合タクシーの利用料金について



古川 よし枝

● 古川よし枝議員

デマンド乗合タクシーの利用料を2つの理由から引下げを求めたいかどうか。1つは、コミュニティバス再編でカバーされない地域は、デマンド乗合タクシーで移動できるようにするとしているが、利用料も同程度にすべきではないか。

もう1つは、利用者の7割が70代、80代の高齢者であり、通院と日常生活品の買い物で利用している。県内24自治体のうち、運営形態の違う土浦市を除くと、最も高い料金であり、往復で1000円の負担は大変重いものではないか。

● 都市建設部長

コミュニティバスとデマンド乗合タクシーについては、地域内交通として位置付けている。コミュニティバスは、乗車地と降車地は限定されるが、大量輸送が可能で

運行経費が比較的抑制ができる。

デマンド乗合タクシーは、ドア・ツー・ドアで利便性の高い運行が可能な反面、少人数しか運ばず、運行経費が割高となる。このように、性格が異なり運行経費にも違いがあるため、運賃に差が生じてしまう。

今後の運賃については、他市の状況等を参考に、市民の意見、運行に要する経費、受益者負担の原則等を総合的に勘案して、「つくばみらい市地域公共交通会議」において、今後も継続して検討を進めてまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

☆「引きこもり」対策について
 ☆電子母子手帳について
 ☆放課後等デイサービス事業について

みらい平地区の行政区設立について



●今川英明議員

みらい平地区は、人口が1万4000人を超えて発展をしている地区であるが、行政区の設立がほかの地区と比べ少ないため、弊害も起きている。例えば、児童数は多いが行政区が少ないことで、青少年育成市民会議の募金が集まらず、PTAに協力をいただいている。

また、災害が起きたときが一番困ると考えている。自助・共助・公助のうち、共助である隣近所の助け合いが必要である。そういった中で議員も含め、総力で行政区の設立を進めてはどうか。

●市長公室長

行政区は、地域の要望や課題を市につなぐとともに、その課題解決のために市と地域が連携して取り組む役割を担うなど、行政区は行政と地域住民を結ぶ重要な役割

を果たしている。また、少子高齢

化の進行や生活スタイルが多様化する中で、子どもからお年寄りまで、地域で見守り支え合う地域づくりや、防災・防犯・子育て・福祉・環境美化など地域で連携・協力し合うまちづくりについても、行政区の役割は高まっている。

行政区設立に向けては、区長会長にも協力いただき戸別訪問を行い、自治会の重要性について説明していただいた。今後も地域に向いての戸別訪問、啓発チラシのポスティング、広報紙等による啓発活動を行い、行政区設立の働きかけを続けてまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

☆行政協力員(自治会長)の役割とポスティングについて

☆小中学校の諸問題について

☆地域の美化について

市営分譲住宅の管理運営について



●海老原弘議員

借地を受けている住居に住む家族がいなくなった場合、建物を壊して返すという契約により、増築や新築した後で壊して返すことは、人口を増やすために始めた最初の目的から大きく違つのではないか。

また、公共下水道やコミュニティ・プラント等の負担金を負担しているのに不合理である。

名義書換えをして、26万円の納付金を納めれば第三者に譲れるが、借受人が死亡などで相続人もいない場合は、市に寄附することを認める時期と思うが、市の考えを伺う。

いについては、更地にして戻すこ

とが原則となっている。事業開始から50年を迎える現在、家屋所有者の高齢化や管理を引き継ぐ方がいないなどの理由から、更地に返して返すのが困難となるケースが発生する可能性がある。

家屋の寄附については、個別にいろいろ状況も異なり、市において活用するには、様々な課題が想定されるため、一般的に家屋の寄附を受けることは難しいと考えている。また、家屋所有者が地権者に土地を返却する場合の対応は、諸条件が異なるため、個別の状況に合わせて対応してまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

☆太陽光発電について

●都市建設部長
市営分譲住宅の契約については、地権者と家屋所有者の間に市が入って、それぞれ契約を結んでいるが、契約を解約した場合の取扱



小中学校体育館の空調設備について



坂 洋

●坂洋議員

去年の夏、命に危険を及ぼすような猛暑が続き、気象庁は、異例の注意を呼びかけた。エアコンのない小中学校体育館での行事に際して、熱中症予防のための取組は、どのようなものか。

また、体育館は、災害時には避難所となることから、避難者の健康被害を防ぐためにも、また、子どもたちの教育環境を改善するためにも、エアコンなどの空調設備の設置を前向きに検討するべきと考えるが、市の考えを伺う。

●教育部長

現在、市内小中学校の普通教室、特別教室への空調設備は、全て設置が完了しているが、体育館には空調設備がない。小中学校の暑さ対策としては、高温になりやすい時期は、熱中症指数計等で測定を行い、危険度が高い場合、授業内

容を変えている。

●市長

体育館への空調設備の整備については、電力消費の問題や受電装置の改修、耐震化された体育館が空調設備の荷重に耐えうる構造かなど、事業費や体育館の現状を考えると、1施設当たりにより要する事業費も膨大となる。

財政的な負担が最大の課題であるが、避難者の健康管理を考慮すると、避難所への空調設備は必要であり、市が推進する防災・減災の観点からも、避難所の要となる総合運動公園の体育館や武道館においては、優先して空調設備の設置を検討していく必要があると考えている。

(掲載以外の質問事項)

☆死亡に関する諸手続について

☆谷和原庁舎のトイレの現状に

ついて

みらい平駅前整備について



伊藤 正実

●伊藤正実議員

つくばみらい市の玄関口、みらい平駅は本市の「顔」である。駅前のタイル張りの歩道部分は、景観ともマッチしており、格調高い雰囲気醸し出す一助となっているが、至る所でタイルが割れていたり、ひびが入っていたりして、危険な箇所が多く確認できる。

また、段差がある所や、目の不自由な方のためのタイルがはがれている所もある。全面的に改修するなど、根本的な解決策を望む声があるが、市の考えを伺う。

●市長

タイルの破損については、景観や安全上の観点はもちろんのこと、本市を訪れた方や日々駅を利用している方にとって、市のイメージダウンになりかねないため、駅前広場の改修は非常に重要であると考えている。

現在、どのような改修がよいの

か検討しており、検討結果により、改修事業を進めたいと考えている。

●都市建設部長

タイルの破損箇所については、モルタルやアスファルトにより応急的な補修を実施してきたが、市の玄関口であることから、景観や安全面で好ましくない状態とされている。タイル部分の改修方法を検討するため、試掘調査を実施し、現在、調査結果を検証している。今後、最適な材料や工法を決定し、至急改修計画をまとめたいと考えている。

(掲載以外の質問事項)

☆空き地対策について

☆ポイ捨て禁止の啓発について

☆つくばみらい市環境保全条例

について

本市における障がい者福祉について



直井 高宏

●直井高宏議員

障がいのある人が、普通に暮らせるまちづくり、障がいのある人のニーズや適性に応じた自立支援

や福祉サービス（①保護者に緊急があった際の預かり先②日中一時支援、短期入所等の状況③保護者に緊急があった際の送迎方法④ひまわり園への給食サービスの提供⑤市内の相談支援事業所の状況⑥ひまわり園での宿泊訓練⑦障がい者グループホーム施設の利用）について、市の考えを伺う。

●保健福祉部長

日中一時支援は、市内外の52事業所と委託契約を締結し、短期入所事業所は、市外の施設を利用していただいております。どちらも事前に市に登録が必要となります。

送迎も、事前に市に登録することで、移動支援制度が利用できる。給食サービスの提供は、利用者

の食事形態に合わせるとい課題があり、慎重に検討してまいります。

市内の相談支援事業所は、1か所みの運営であり、障害福祉サービス利用の核となる相談支援事業所の確保について、広く検討を行っている。

宿泊訓練は、ひまわり園の委託事業者である社会福祉協議会と実施について、協議してまいります。障がい者グループホーム施設は、市内に2か所あるが、施設の拡充に向けた取組を行っている。

●市長

より希望者のニーズに合った障害福祉サービスを提供できるように基盤の確保に努めてまいります。

(掲載以外の質問事項)

☆本市における自然災害の対応について

小中一貫教育、連携教育の現状と今後について



中山 栄一

●中山栄一議員

小中一貫教育、連携教育は、約7年前に小絹小中学校で制度の確立を目指してスタートした。教育の充実を図る先進的な取組として大変評価をしているが、現状を見る限りでは当初の狙いとは、まだまだ隔たりを感じる。

今後更に内容を充実させ、小中一貫教育が教育環境の整備とともに、シティープロモーションとして広く発信でき、移住定住の促進を図れるような、特色のある取組を期待する。現状と今後について、市の考えを伺う。

●教育長

小中一貫教育は、平成23年度から小絹小中学校で試行的に始まり、平成25年度からは、市内全ての小中学校で取組を始めた。特色としては、各中学校区で学習の進め方や学習の決まりを統一し、義務教

育9年間の系統性を持たせた授業

づくりと、基本的な生活習慣を身につけ、自他を尊重できる児童生徒の育成を進めている。しかし、施設分離型での実践のため、教員や児童生徒が移動するのに時間的制約を受ける課題がある。

今後も、これまで実践してきた取組を生かし、児童生徒の実態を把握しながら、充実感が得られるような取組と、児童生徒がこれから予測困難な時代を生きるため、生涯学び続け、主体的に考えることができる資質、能力の育成に努めてまいります。

(掲載以外の質問事項)

☆行財政運営について



A L T など、市内義務教育施設に おける英語教育について



飯村 裕一

●飯村裕一議員

グローバル化が急速に進む現在において、義務教育過程で、ある程度の外国語の習得というのは、未来の子どもたちにとって、かけがえない財産になる。

英語ができる人の年収は、英語ができない人と比べて3倍も高いという話もある。

本市の英語教育に当たり、どのような取組を行っているのか。子どものうちから英語に触れ合えるということとを、どんどんPRしていただければと思うが、いかがか。

●教育部長

本市では、市内4中学校と小絹小、陽光台小、富士見ヶ丘小に常駐しているA L Tを含め、合計13人のA L Tを配置している。

小学校では、全ての外国語授業において、A L Tの授業を受ける

ことができ、時間割を工夫すること

で、1・2年生にも行えるようにしている。また、給食、清掃指導にもA L Tが参加し、実生活の中で英語に慣れ親しむ機会を多く設けている。

中学校では、A L Tを活用した英検対策講座等を実施している。伊奈中と伊奈東中では、県教育委員会との指定を受け、専門性に優れたネイティブスピーカーを配置し、インターネットを通じた遠隔システムによる質の高い英語授業を実施している。

今後は、本市独自の取組として、市内3つの公立幼稚園にもA L Tを配置し、英語教育の更なる充実に努めてまいりたい。

(掲載以外の質問事項)

☆市内小中学校の夏季休業期間

中のプールの開放について

行政視察報告

総務常任委員会

期間 令和元年5月16日・17日
場所 岡山県倉敷市
大阪府茨木市

人員 6人

内容 防災対策の調査を目的に、倉敷市では集中豪雨で発生した河川の氾濫による浸水被害の状況、現状及び復旧について視察を行い、茨木市では大阪北部地震の被害状況及び災害時における市の対応などについて視察を行いました。

経済常任委員会

期間 令和元年5月20日・21日
場所 鹿児島県南九州市
鹿児島市

人員 5人

内容 観光事業の調査を目的に、南九州市では既存施設を活用した観光施策の武家屋敷庭園群などについて視察を行い、鹿児島市では観光未来戦略について視察を行いました。



倉敷市での視察風景



南九州市での視察風景

小学生のみなさんが市議会を見学!!

谷井田小学校6年生、板橋小学校6年生のみなさんが、市議会の一般質問を傍聴しました。

感想文をお寄せいただきましたので、その一部をご紹介します。

なお、市議会では、21世紀を担う子どもたちに市議会に興味を持っていただくため、市内小中学校単位での本会議傍聴を実施しています。今後も、市民にとってより一層身近で親しみやすい市議会を目指してまいります。

谷井田小学校6年1組 **佐藤 ほんのか さん**

適正配置、三島小学校との統合について分かったこと

見学した一般質問の中で、とくに私たちに関係がありそうなのは、適正配置についての質問でした。この谷井田小学校が、来年度から三島小学校と統合することは知っていましたが、具体的な理由は、あまりよく知りませんでした。話を聞いて、三島小学校の児童数が少ないため、複式学級となっていることが問題だということが分かりました。市の人口が減少しているため、今後も複式学級が数多く発生する可能性があるということも分かりました。また、様々な意見にふれあう機会を増やすこと、私たちの能力、可能性をのばすこと、通学環境をよりよくすることなどを、最優先に行っていることを知って、とても安心しました。ありがたいなと思いました。

谷井田小学校6年1組のみなさん



谷井田小学校6年2組 ^{くまい} 熊井 ^{ももか} 萌々花 さん

そんけいした会議

議員が市長に質問する時に、今は「このようないいと思うのですがどうですか。」とか、「このままだとこのようになりそうなのですが、どう思いますか。」のように聞いていて、分かりやすかったです。そしてその質問を、しっかりと聞いて、おどおどせず答えていて、すごいと思いました。議長が市長を呼ぶときに、「くん」をつけていたのでおどろきました。私もし議会をやったとしたら、あんなに良い態度や聞くしせいはとれないと思いました。だから私も、あのような良い態度で、良い聞くしせいにとって会議をやりたいなと思いました。



谷井田小学校6年2組のみなさん



板橋小学校6年1組 ^{おおや} 大谷 ^{れいな} 玲奈 さん

市議会見学に行っ

わたしは、市議会見学に行っって会議の進め方で、参考になったことがたくさんありました。クラスの話し合いとはちがって、話がスムーズに進んでいたり、質問に対してすぐに答えがでるなどです。もしわたしが議員だったら、市民の希望に答えられるようになりたいです。今回、議員が市長たちにたくさんを質問していたのも市民の希望に答えて発言していました。議員の仕事は、市のことを良くしようと考え、市民の希望にも答えるすばらしい仕事だなと思いました。



板橋小学校6年1組のみなさん



市議会は人の幸せやべんりに生活するために話し合うところでした。1人質問するのに1時間も時間があるそうです。1人1人がともしんけんでした。さいしょはみらい平駅前のだんさやびびについて話していました。やはりここでも人がころばないように安心して生活できるようにと考えて質問していました。みらい平駅は多くの人々が利用しているのでちゃんとせいびしたほうがよいといっていました。つぎはあき地についてでした。あき地もかんりされているところとかんりされていないところで人がたりていないそうです。ぼくの家のとなりのあき地はちゃんと手入れされてとてもきれいです。市議会は、人がこちよくすごすために話し合うところでした。

板橋小学校6年2組のみなさん



◆ 市議会を傍聴しませんか !! ◆

議会は、特別な場合を除き、だれでも傍聴することができます。

◎傍聴の手続き

傍聴は、先着順で受付票に住所、氏名、年齢を記入していただくだけで、傍聴席(定員50人)に入場できます。なお、常任委員会等の傍聴席は、定員5人となっています。

◎傍聴場所

つくばみらい市議会は、谷和原庁舎3階です。

■ 第2回定例会 傍聴者数 126人(うち小学生 111人)



令和元年 第3回定例会

日	月	火	水	木	金	土
8/25	26	27	28	29	30	31
			本会議 (開会)	休会	休会	休会
9/1	2	3	4	5	6	7
休会	本会議 (一般質問)	補正予算 特別 委員会	総務常任 委員会	教育民生 常任 委員会		休会
8	9	10	11	12	13	14
休会	経済常任 委員会	休会	決算特別委員会			休会
15	16	17	18	19	20	21
休会	休会	休会	休会	本会議 (閉会)		

※日程等については、変更になる場合があります。なお、会期日程は、議会運営委員会（通常は開会日の7日前に開催）で協議され、定例会初日の本会議で決定されますので、事前に議会事務局までお問い合わせください。

◆ 音声による議会だより ◆

ホームページより音声による議会だよりの配信を行っています。音声は、ボランティア団体『朗読グループかたくり』のご協力で音声訳を作成しています。

また、社会福祉協議会を窓口にも目の不自由な方々を対象に、無料でCDの貸し出しをしています。ぜひ、お聴きください。

◆ 議会TV放映中 ◆

議会開会中、伊奈庁舎及び谷和原庁舎のロビーに設置してあるテレビで、本会議の様子を生中継しています。どうぞ、ご視聴ください。

◆ 会議録の公開について ◆

会議の会議録は、市ホームページ、市立図書館、議会事務局でご覧いただけます。なお、最新の会議録の公開開始は、各定例会終了から概ね3か月後となります。

◆ インターネット録画中継配信中 ◆

つくばみらい市議会では、「市民に身近な、開かれた議会」を目指し、ホームページより録画中継の配信を行っています。それぞれの映像の掲載期間は1年となります。どうぞ、ご覧ください。

ご意見ご感想を お寄せください！

「議会だより」についてのご意見・ご感想をお寄せください。今後の本誌編集の参考にさせていただきます。また、議会についてのご意見等ありましたら併せてお聞かせください。



つくばみらい市
イメージキャラクター
「みらいんぞう」

永年勤続議員表彰

この度、次の議員に全国市議会議長会及び茨城県市議会議長会より、地方自治の伸張発展と市政の向上振興に貢献した功績に対し、表彰状が授与されました。

● 全国市議会議長会

● 茨城県市議会議長会

《表彰状》

海老原 弘（在職20年以上）



発行：つくばみらい市議会 編集：議会広報特別委員会

〒300-2492 つくばみらい市加藤237番地 TEL：0297-58-2111（代表） FAX：0297-20-5760
URL：http://www.city.tsukubamirai.lg.jp E-mail：gikai01@city.tsukubamirai.lg.jp